

収録2 文珍さんの落語的見聞録「時間をかける旅が一番 リッチ」

東海道新幹線は10月末でワゴンでの車内販売をやめるという。
 スピード・効率ばかりを追求してきた日本の昨今 コロナも収まって旅行ブームという今、
 かつての旅を思い出して、旅にでたいなあ・・・ あそこもここもと。
 でも 今 旅の形も眺める景色も随分 変わったのだろうなあ……
 文珍さんの落語「さる後家」よく知らず。落語「さる後家」の中に、こんな会話が合ったかなあ…と。
 秋の夜長 ゆっくりくつろぎながら 今一度 落語に耳を傾けるのもよし。

2023.10.20. Mutsu Nakanishi

文 化

落語的見聞録

先日、東京での落語会のために新幹線で移動中、今年の10月の末でJR東海の新大阪・東京間では、ワゴンでの車内販売をやめると知った。ナ、なんでと青天の霹靂だ！
 あのカターイ、硬いアイスクリームが食べられなくなる。新幹線に乗る楽しみの一つなのだ。私は乗り鉄でも撮り鉄でもないアイス鉄、あのカチカチのアイスが軟らかくなるのを待たず、スプーンを突き刺した



2023年(令和5年)

10月19日

木曜日

神戸新聞社

〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1-5-7

電話 (078) 362700

報道部 7040 文化部 7044

経理部 7094 販売局 7066

運動部 7095 事業局 7084

機 関 7047 編集局 7081

読者本局別荘サービスセンター

078-362-7056

月～金 10～17時(土日祝休)

神戸新聞

時間をかける旅が一番リッチ

り、手で温めたり、ハア！ っただけじゃわかりま
 と息をかけたたりして、食べすのこと。そこで私は
 るのが楽しみなのだ。それ「モバイルで何ですの？」と
 が無くなるなんて…車内を 尋ねたら、販売員さんはア
 静かな環境にしたいのだそ イスのように硬く固まっ
 うな。それなら「今、三河 いた。これも時の流れか…
 安城を時刻通りに通過し 昔、2階建ての新幹線に
 た」だの「今、小田原を時 食堂車があったり、1階の
 刻通りに…」とかいらんの ビュッフェで立つてカレー
 と違うかい？ と言いたく を食べたりした時代が懐か
 もなる。 しい。駅のホームで前もつ
 これが最後か…と思いな てアイスを買うしかないか
 がらワゴン販売のアイスを …これがリニアの時代に
 買い、「これからアイス食 ならば味気ないだろうな
 べたい時はどうしたらいい あ。
 のです？」と聞いたところ、 私の知人は昔、大阪から
 「モバイルオーダーをして 東京まで歩いて旅をした。
 下さい。前のポケットのと 日本地図をポケットと眺めて
 ここのQRコードを読み取 いて、うん、これくらいな
 っていたらわかればわか います。歩いてみて初めてわ
 す」このこと。そこで私は かったぞうだが、宿費はか
 「モバイルで何ですの？」と かる、靴は減るので買い替
 尋ねたら、販売員さんはア える、食費は要る、数週間
 イスのように硬く固まっ かけて東京に着いて、帰り
 下さい。前のポケットのと 家は新幹線でシュッと、戻
 ここのQRコードを読み取 った来た。
 は新幹線でシュッと、戻 った来た。
 時間がかかるのがリッチ 時間がかかるのがリッチ
 な旅。そして旅は出会いだ。 な旅。そして旅は出会いだ。
 (かつら・ぶんちゃん落語 家)
 次回回は11月16日